

プロトラブズ、2013年第4四半期決算、売上高、純利益ともに過去最高を記録

第4四半期の売上高、前年同期比31%増の4,400万ドル

同純利益、前年同期比29%増の950万ドル

【2014年2月11日】

米国ミネソタ州メープルプレーン発 —IT 技術を駆使したオンライン短納期製造システムで業界をリードする Proto Labs, Inc. (NYSE:PRLB)は、2013年12月31日を末日とする2013年第4四半期において過去最高となる決算を発表しました。

ハイライト

・ 2013年第4四半期の売上高は、前年同期の3,360万ドルから31%増の4,400万ドルとなり、過去最高を記録しました。

・ 四半期ベースで過去最高の売上高は、弊社サービスを利用する製品開発者の数が21%増加し、併せて製品開発者1人あたりの購入額が9%増加したことによるものです。

・ 2013年第4四半期の純利益は過去最高の950万ドル、希薄化後の1株あたり利益は36セントでした。株式報酬費用(税引後)を除いた非GAAP(米一般会計原則)ベースの純利益は1,020万ドル、希薄化後の1株あたり利益は39セントとなりました。「非GAAP財務指標」は文末のリンクをクリックしてご覧ください。

退任するProto Labs, Inc.の社長兼CEO、ブラッド・クリーブランドは次のように述べています。「CEOとしての最後の2013年第4四半期の業績に大変満足しています。2013年は、製品開発に携る方々による利用の増加、Protoworks イニシアチブの進展、ソフトウェアの強化、非常に優秀な従業員の雇用、そしてもちろん四半期業績の最高記録の更新など、すべての面で成功を収めることができました。まさに最高の状態でCEOの職をヴィクトリア・ホルトに引き継ぐことができます」

その他のハイライト

・ 2013年第4四半期の売上高総利益率は62.7%(前年同期は62.5%)となりました。

・ 2013年第4四半期の研究開発費(Protoworks イニシアチブを含む)は350万ドル、売上高比率は7.9%となりました。前年同期の研究開発費は250万ドル、売上高比率は7.5%でした。

・ 2013年第4四半期の営業利益率は31.5%(前年同期は30.5%)でした。

・ 年初来の営業活動によるキャッシュフローは4,840万ドルとなりました。同期の設備投資支出は1,880万ドルとなりました。現金および現金同等物ならびに投資の当第4四半期末合計残高は1億4,340万ドルとなりました。

ヴィクトリア・ホルト新社長兼CEOは次のように述べています。「Proto Labs, Inc.の一員となって数日間、この会社と従業員についての理解を深めています。当社の更なる飛躍に向けて私のリーダーシップに信頼を寄せてくれる取締役会の選任により社長兼CEOに就任いたしました。この要職を拝命し身の引き締まる思いです。当社はProtoworksで画期的な新サービスを開始します。私は今後数カ月間、セールスおよびマーケティングチームとのコミュニケーションを通して、全世界の当社の顧客基盤についての理解を深めていきます。また、投資家の皆様には、当社の事業の強み、持続的成長と安定的収益を実現するための計画についてご説明してまいります」

米国本社発表の原文および要約連結貸借対照表掲載先:

<http://phx.corporate-ir.net/phoenix.zhtml?c=248039&p=irol-newsArticle&ID=1898788&highlight=>

【お問い合わせ先】

マーケティング部

TEL:0120-2610-25 または 046-259-9820

Email: info@protolabs.co.jp

プロトラブズについて

プロトラブズは IT を駆使した短納期を特長とする、ネットでたのめる切削加工および射出成形によるパーツの試作や小ロット生産を受託する会社です。製品開発者に本物のパーツを、驚きの早さで届けています。米国、ヨーロッパと日本で、2 種類の短納期サービス、切削加工 Firstcut(ファーストカット)および、射出成形 Protomold(プロトモールド)を提供しています。両サービスとも画期的で、最短1日で製造が行えます。設計者は、3D CAD ファイルをアップロードして見積りを請求するだけで、平均3時間で製造性解析の図解を含むオンラインの見積りを取得でき、プロトラブズのエンジニアと詳細確認後、即ネット発注できます。

日本でも 1999 年の設立以来すでに 1,200 社以上が利用しているプロトラブズに関する詳細は、www.protolabs.co.jp でご確認いただけます。